

1 題材名 心を刻印しよう

2 題材の目標及び指導計画（12時間扱い）

題材の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 粘土や石膏の特質を理解し、興味をもって制作に取り組もうとする。 (美術への関心・意欲・態度) ○ 刻印から石膏取りといった過程で得られる凹凸の逆転する作品の仕上がりを意識して、自分の表現したいものを自由に発想し構想を練ることができる。(発想や構想の能力) ○ テーマに合ったモチーフや表現方法を選択し、工夫して表現することができる。 (創造的な技能) ○ 自分や友人の作品のよさや工夫しているところを感じ取ることができる。 (鑑賞の能力) 																					
指導計画	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 5%;">1</td> <td style="width: 85%;">参考作品を鑑賞しながら素材の特質や、制作の手順と技法について理解する。</td> <td style="width: 10%; text-align: right;">1時間</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>自分の今の心の中を表すキーワードを探す。</td> <td style="text-align: right;">1時間</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>身近なところからモチーフを集め、主題を決定しアイデアスケッチをする。</td> <td style="text-align: right;">2時間</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>アイデアスケッチを基に刻印する。</td> <td style="text-align: right;">1時間</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>石膏を流し込む。型外しをする。</td> <td style="text-align: right;">3時間</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>着色、台座付け、金具付け等仕上げをする。</td> <td style="text-align: right;">3時間</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>自分や友人の作品を鑑賞する。</td> <td style="text-align: right;">1時間</td> </tr> </table>	1	参考作品を鑑賞しながら素材の特質や、制作の手順と技法について理解する。	1時間	2	自分の今の心の中を表すキーワードを探す。	1時間	3	身近なところからモチーフを集め、主題を決定しアイデアスケッチをする。	2時間	4	アイデアスケッチを基に刻印する。	1時間	5	石膏を流し込む。型外しをする。	3時間	6	着色、台座付け、金具付け等仕上げをする。	3時間	7	自分や友人の作品を鑑賞する。	1時間
1	参考作品を鑑賞しながら素材の特質や、制作の手順と技法について理解する。	1時間																				
2	自分の今の心の中を表すキーワードを探す。	1時間																				
3	身近なところからモチーフを集め、主題を決定しアイデアスケッチをする。	2時間																				
4	アイデアスケッチを基に刻印する。	1時間																				
5	石膏を流し込む。型外しをする。	3時間																				
6	着色、台座付け、金具付け等仕上げをする。	3時間																				
7	自分や友人の作品を鑑賞する。	1時間																				
時	学習活動及び内容	指導上の留意点	評価規準																			
1	<ul style="list-style-type: none"> ・参考作品を鑑賞しながら、制作内容を理解する。 ・刻印や石膏の特質、制作手順と技法について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・制作手順をプリントで示すことで、粘土や石膏の扱いについて理解できるようにする。 ・制作手順が理解できない生徒には、参考作品を示しながら具体的に説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レリーフに興味をもち意欲的に活動しようとしている。(関心・意欲・態度) ・参考作品から作者の表現意図を感じ取っている。 (鑑賞の能力) 																			
2～4	<ul style="list-style-type: none"> ・自分にかかわるいくつかの項目について、単語で書き出す。 ・身近なところにある植物や石などモチーフを集める。 ・主題を決定し、アイデアスケッチをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・好きなもの、嫌いなもの、気になること等自分に関連するところからなるべく多くの言葉を引き出せるように支援する。 ・アイデアスケッチは簡易的な描き方でもよいが、モチーフの種類や位置がはっきりと分かるように描くよう助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージを膨らませて、キーワードを基に主題を生み出している。 (発想や構想の能力) ・テーマに沿ったモチーフの組合せを考え、スケッチをしている。 (創造的な技能) 																			
5～11	<ul style="list-style-type: none"> ・スケッチを基に、粘土に型押しする。 ・土手をつくり、石膏を流し入れる。 ・粘土が乾燥する前に型から外し、汚れを洗い流す。 ・金色か銀色を選び下地を塗る。 ・好きなポスターカラーを選び着色、ふき取りをする。 ・台座とレリーフを接着し、板の裏に金具と紐を付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・粘土に刻印をするとき、浅く押ししても鮮明に形が浮き出ることを伝える。 ・粘土は次回の授業までに乾かさないうように密封させる。生徒一人一人の状況を確認する。 ・石膏はよく混ぜるが、手早く作業し時間をかけすぎないように注意させる。 ・水道に余った石膏を流さぬように十分気を付けさせる。 ・土手のつくり方は、演示しながら説明する。つくることのできない生徒には、注意する点等を説明しながら、一緒につくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・モチーフの配置やバランスを工夫しながら刻印している。 (創造的な技能) ・石膏の特質を理解し、見通しをもって制作している。 (創造的な技能) ・凹凸の逆転する作品の仕上がりを考えながら、新たな方法を試したり、考えたりしている。 (発想や構想の能力) ・テーマに合った着色の材料や方法を選択し、工夫して表現している。 (創造的な技能) 																			



原型



土手の取り付け



石膏流し込み



着色後の乾燥



台座への取り付け

12

- ・自分や友人の作品を鑑賞する。
- ・制作活動を振り返り自己評価をし，感想をまとめる。

- ・ワークシートを活用しながら鑑賞することで，自分や友人の作品のよさや工夫しているところを感じ取ることができるようにする。
- ・全員の作品を展示することで，自分の作品に愛着をもったり，互いの努力を認め合ったりすることができるようにする。

- ・自分や友人の作品を鑑賞し，よさや工夫しているところを感じ取っている。
(鑑賞の能力)